

チーター「フラッシュ」の死亡について

千葉市動物公園では、令和 2 年 7 月以来、皆さまに親しまれてきた、チーターの「フラッシュ」（オス）が死亡しましたので、お知らせします。

1 死亡した動物について

(1) 動物種

チーター オス

(2) 生年月日

平成 3 0 (2 0 1 8) 年 5 月 1 4 日 (年 齢 8 歳)

(3) 出生地

チェコ プラハ動物園



チーター「フラッシュ」

2 死亡日時

令和 8 年 9 月 1 0 日 (木) 未 明

3 死因および経緯

(1) 死因

肺炎および心不全

(2) 経緯

採食不良や活動量の低下などの体調不良がみられたため、6 月 1 2 日 (金) より展示を休止し、治療および経過観察を続けていましたが、9 月 1 0 日 (木) に容態が悪化し、同日の未明に死亡しました。肉食動物の死亡は平原ゾーンリニューアル後、初めてとなります。

4 展示経緯

平原ゾーンのリニューアルオープンに合わせ、チーター 7 頭をヨーロッパから導入し、うち 3 頭のオスを令和 2 年 6 月にチェコのプラハ動物園より導入し、7 月より展示を開始した。

5 当園でのチーターの飼育状況

現在オス 2 頭、メス 2 頭

6 国内飼育頭数

1 3 園 館 オス 3 6 頭、メス 4 6 頭、計 8 2 頭

(公 益 社 団 法 人 日 本 動 物 園 水 族 館 協 会 資 料 令 和 7 年 1 2 月 3 1 日 時 点)

＜参考＞チーターについて

(1) 保護状況

レッドリスト VU (絶滅危惧Ⅱ類)

ワシントン条約附属書 I

(2) 特徴

体長 105～152 cm、尾長 51～87 cm、体重 35～65 kg

体表は黄褐色で腹部は白く、体全体に黒い小斑がある。

地上最速の動物で、数秒で時速110 km以上に達する。

(3) 生態

草地、サバンナ、山地などさまざまな土地で見られる。メスは保育期以外単独で生活し、子どもを単独で育てる。オスは単独、または他のオスと一緒に生活する。昼行性で狩りは視覚に頼っている。天敵はブチハイエナ、ライオン、ヒョウなど。

(4) 分布

アフリカのサハラ砂漠以南と北西部、東部の一部およびイラン